

F Mアップルウェーブ 第131回放送番組審議会

開催日時	令和5年3月18日(土) 12:00~19:00
開催場所	土手町コミュニティパーク地域交流室(弘前市土手町)
出席委員	委員長 佐藤 信隆、副委員長 鳴海 清彦 委員 佐藤 浩之、高村 智子、福島 由美
会社側出席者	代表取締役社長: 一戸 勝美、常務取締役: 新戸部 洋輔 放送部部長: 佐藤 誠、副部長: 花田 由香子
議題	(1) 番組に対する意見要望 (2) 次回開催日について 6月3日(土)
議事の概要	<p>○ 各委員が質問と意見や気が付いた点を述べる形で議事が進行した。</p> <p>1) 課題番組 『まちなかキャンパス ラジオサテライト』</p> <p>① HLSとは何なのか、説明も早口なうえ、詳しい話が無くわかりにくい。一部エリアしか過ぎていないため弘前を「坂が無い」と表現したのは残念、弘前に対する印象を話していたが、無知に対しての補足や訂正をして欲しかった。外からの弘前の印象を発信するような番組がもっとあって良いと感じた。</p> <p>② HLSについては説明不足。外部の人が弘前に対してどう感じたのか、地元以外の人を感じた弘前の話・街の第一印象などを集めた番組が面白いのではないかと。「食」の話はやはりどの地域に関しても盛り上がる。前半は不慣れのせいかわかりにくかったが、後半は改善されていた。</p> <p>③ 出演者4人がとりとめのない話ばかりで何を話したかわからなかった。弘前で体験について報告会が控えているという話があったので、どんな話をするのかまで聞きたかった。もう少しひねりを加えたうえで的を射た話をしてほしい。</p> <p>④ メインMCがしかるべき仕事をしていない。HLS弘前を知らない人が聴いてもわかるようにきちんと説明をするべきだし、こういった立場の人間なのかわからないので、話が入ってこない。出演した学生たちが将来どうしたいのか、という点は伝わった。</p> <p>⑤ 山口・長崎とだいぶ離れた土地から弘前に来た学生の、弘前に対する感想が割と淡白であった。かけ離れた違いがもっとあったのではないかと、MCに引き出してほしかった。番組冒頭、とりとめのない話がだらだらと長かった印象。MCとゲスト出演者、どちらが主体なのか、聴いていてよくわからない。ゲストの弘前に対する話をもっとさせるべきだった。</p> <p>【審議機関の答申または改善意見の公表】</p> <p>1) 議事録を本社に配備し、社内各部署に配布 2) FMアップルウェーブのホームページに掲載</p>